

なごや生物多様性センター 太陽光発電事業

再生可能エネルギーの普及拡大のため、太陽光発電設備を導入し、
平成26年2月に完成



概要

設備規模

56.84kW

推定年間発電量

6万5,022kWh 約17世帯分の年間電力量相当

事業期間

平成26年2月1日から平成46年1月31日まで(20年間)

リース料

4,095万円(20年間)

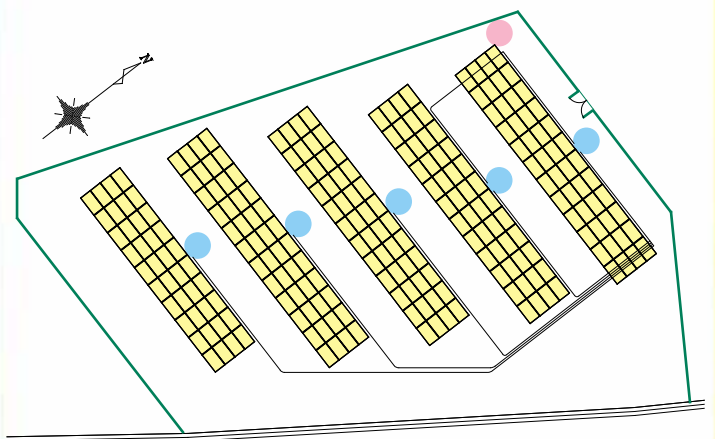
推定売電金額

4,680万円(20年間)

年間CO₂削減量

約24トン 約9世帯分の排出量に相当

敷地平面図



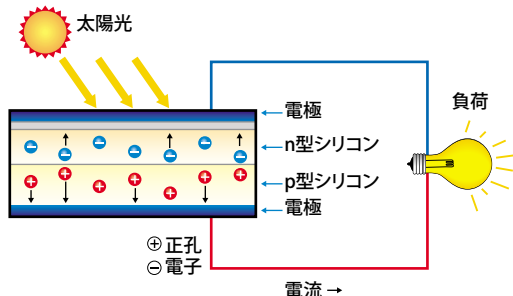
■ 太陽光パネル ● 非常用コンセント盤 ● パワーコンディショナー

太陽光発電設備の特徴

- ① 発電時に、「石油」「石炭」「天然ガス」などの化石燃料が不要で**枯渇することのない太陽光エネルギー**を利用
- ② 発電時に、地球温暖化の原因の一つである**二酸化炭素(CO₂)を排出しない**
- ③ 災害などで、電力供給が止まった時に、**非常用電源として利用可能**

太陽電池の仕組み

太陽電池は半導体で作られています。この半導体に光が当たると内部に電子エネルギーが与えられ、電流が起きる性質を利用したものです。



発電から売電までの流れ



事業の仕組み

再生可能エネルギーの固定価格買取制度を活用し、市は太陽光発電設備をリース会社から借り、発電事業者として、電力会社に全量売電を行います。



なごや生物多様性センターの概要

センターでは、COP10を契機に活発化した身近な自然を守り育てる活動を推進するため、市民・専門家・行政の協働による調査・保全活動を実施し、なごやの生きものに関する情報を次世代に継承するために蓄積し、発信しています。



【所在地】〒468-0066 名古屋市天白区元八事五丁目230番地
 【ウェブサイト】<http://www.kankyo-net.city.nagoya.jp/biodiversity/>

問い合わせ

名古屋市環境局
環境企画課

〒460-8508名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
 [TEL] 052-972-2681 [FAX] 052-972-4134
 [E-mail] saiene@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp